

## ④ 熱帯果樹の生産技術開発

### トロピカルフルーツ安定生産に向けた栽培技術の開発

#### 背景・目的

地球温暖化に伴って、果樹栽培に大きな影響による影響

例)  
みかん：浮き皮  
柿、リンゴetc：着色不良、日焼け  
梨：花芽の枯死

↓ 適応策の検討

#### 亜熱帯・熱帯果樹の新規導入や転換、産地の育成

【R元～R3の試験結果】

- マンゴー、フィンガーライム、レイシ（ライチ）、パイナップル
- ・最低温度13～15℃の加温栽培で4品目とも果実生産可能
- ・レイシ（ライチ）、パイナップルは栽培難度が高く、収益性の確保が難しい

↓ 現在の研究内容

- マンゴー、フィンガーライムなどの亜熱帯・熱帯果樹について、
- ✓ 本県での栽培適性を検討する
  - ✓ 低コストかつ安定生産が可能な栽培技術の開発に取り組む

